

主要産地における令和元年産水稲の生育状況等について 第5報 (6月13日現在)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部 (令和元年6月14日)

道府県	生育状況等	
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等 (自治体等公表資料の抜粋) 平年に対する進捗等
北海道		<p>技術・防除・気象等関連公表資料 (自治体、気象台等公表資料の抜粋)</p> <p>(全通) 移植作業は平年並に終了した。移植後の生育は、苗の活量も良くやや早く進んでいる。(北海道農産部 6月1日現在)</p> <p>(空知) 生育はやや早く進んでおり、移植作業はやや早く終了した。(空知総合振興局 6月1日現在)</p> <p>(石狩) 移植作業は、平年並に終了した。生育は平年よりやや進んでいる。(石狩振興局 6月1日現在)</p> <p>(後志) 草丈はやや長し、葉数は多い。葉数はやや多い。生育進捗日数は5日早い。(後志総合振興局 6月1日現在)</p> <p>(胆振) 生育は平年並み。(胆振総合振興局 6月1日現在)</p> <p>(日高) 移植作業が平年並みに終わり、活着も平年並みとなった。(日高総合振興局 6月1日現在)</p> <p>(渡島) 好天により移植作業は順調に進み、活着は概ね良好。(渡島総合振興局 6月1日現在)</p> <p>(根室) 移植作業は概ね平年並で概ね終了。生育は平年よりやや早い。(根室振興局 6月1日現在)</p> <p>(上川) うるちでは、農作業、生育ともに平年並となっており、もてでは生育は平年より早く、農作業も平年よりやや早く進んでいる。(上川総合振興局 6月1日現在)</p> <p>(留萌) 生育はやや早く進んでいる。(留萌振興局 6月1日現在)</p> <p>(オホーツク) 移植作業は平年並に終了し、生育も平年並である。(オホーツク総合振興局 6月1日現在)</p>
青森	(生育)	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 東北地方の向こう1か月の気温は日本海側で平年並か高く、太平洋側でほぼ平年並の見込。降水量はほぼ平年並。日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温はほぼ平年並の見込み。降水量は、平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>・「つがるロマン」は草丈が33.9cm で平年より3.6cm長く、株当たりの茎数は6.9 本で平年より0.6 本少なく、葉齢は6.5 葉で平年より0.6葉多かった。</p> <p>・「青天の霹靂」は草丈が33.2cm で平年よりも1.2cm 短く、株当たりの茎数は8.5本で平年より0.4 本多く、葉齢は6.0 葉で平年より0.4 葉多かった。</p> <p>(青森県 6月12日付)</p>
岩手	(生育)	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 東北地方の向こう1か月の気温は日本海側で平年並か高く、太平洋側でほぼ平年並の見込。降水量はほぼ平年並。日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温はほぼ平年並の見込み。降水量は、平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>・農業研究センター(北上)では、移植後好天に経過し、全品種とも草丈は平年並み、葉齢は平年を上回っており、茎数は「あきたこまち」は平年並みで、「ひとめぼれ」と「銀河のしずく」は平年を上回っている。</p> <p>・東北農業研究所(軽米)では、草丈、葉齢は平年並みで、茎数は平年を下回っている。</p> <p>(岩手県農業研究センター 6月7日付)</p>
宮城	(生育)	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 東北地方の向こう1か月の気温は日本海側で平年並か高く、太平洋側でほぼ平年並の見込。降水量はほぼ平年並。日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温はほぼ平年並の見込み。降水量は、平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>(6月10日現在) ・県全体の水稲の生育は、葉数(平年差+0.6 枚)から見ると平年に比べて4日程度進んでおり、草丈は23.4 cm (平年比102%)、1㎡当たりの茎数は284 本(平年比130%)、葉色はGM値が40.3 (平年差+1.5)となっている。</p> <p>(宮城県 6月11日付)</p>
秋田	(田植・生育)	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 東北地方の向こう1か月の気温は日本海側で平年並か高く、太平洋側でほぼ平年並の見込。降水量はほぼ平年並。日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温はほぼ平年並の見込み。降水量は、平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>(秋田) 田植え作業が終期を迎えている。(5月31日付)</p> <p>(平鹿) 田植え作業の終期(進捗率95%)は平年並の5月31日。(6月7日付)</p> <p>(由利) 田植え作業は約98%終了。(6月7日付)</p> <p>(山本) 5月30日現在の田植え作業の進捗率は98.2%で、作業は終期を迎えている。(5月31日付)</p> <p>(北秋田) 5月25日現在の田植え作業は、74%の進捗。田植え後の生育は好天により良好。(5月31日付)</p> <p>(仙北) 管内全域で田植え作業が行われている。(5月24日付)</p> <p>(雄勝) 田植え作業が概ね終了。(6月7日付)</p> <p>(鹿角) 5月15日現在、耕起の進捗率は100%、田植えの進捗率は3.8%であり、始期(進捗率5%)は5月17日の見込み。また、直播播種の進捗率は47.0%であり、盛期(進捗率50%)は5月16日の見込み。(5月17日付)</p> <p>(秋田県農林政策課)</p>
山形	(生育)	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 東北地方の向こう1か月の気温は日本海側で平年並か高く、太平洋側でほぼ平年並の見込。降水量はほぼ平年並。日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温はほぼ平年並の見込み。降水量は、平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>(鶴岡田川) (6月10日調査) ・「つや姫」茎数は圃場により、かなり多いところが見られ、葉数は多く、生育は急いでいる。草丈はほぼ平年並。葉色は濃く推移している。(庄内総合支庁 農業技術普及課 6月11日付)</p> <p>・「雪若丸」調査圃場の生育は、指標値に比べ草丈が並、葉数が多く、葉数がやや多く、葉色はやや淡くなっている。一方、管内の圃場では生育に圃場間差が見られ、一部の圃場では茎数不足となっている。(庄内総合支庁 農業技術普及課 6月12日付)</p> <p>(北村山) (6月10日現在) ・草丈がやや長く、茎数は平年並～やや多く推移している。(村山総合支庁 農業技術普及課 6月12日付)</p>
福島	(生育)	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 東北地方の向こう1か月の気温は日本海側で平年並か高く、太平洋側でほぼ平年並の見込。降水量はほぼ平年並。日照時間は日本海側でほぼ平年並、太平洋側で平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の気温はほぼ平年並の見込み。降水量は、平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)</p> <p>・6月4日現在の農業総合センターの生育調査では、本部(郡山)と浜地域研究所(相馬)の茎数が多く、会津地域研究所(会津坂下)の茎数が少なくなっている。コシヒカリの主稈葉数からみた生育は、本部(郡山)で平年並み、会津地域研究所(会津坂下)で平年より2日遅れ、浜地域研究所(相馬)で平年より5日早まっている。</p> <p>(福島県 6月10日)</p>

生育状況等	
茨城	<p>(水戸市 5月1日移植)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(対平年遅速) あきたこまちは平年並。コシヒカリは3日程度早い。ふくまるは1日程度早い。 <p>(水戸市 5月10日移植)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(対平年遅速) コシヒカリは1日程度早い。 <p>(茨城県農業総合センター 6月12日付)</p> <p>(生育)</p> <p>(龍ヶ崎市 4月26日移植)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(対平年遅速) あきたこまちは2日早い。コシヒカリは2日早い。ふくまるは3日早い。 <p>(龍ヶ崎市 5月7日移植)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(対平年遅速) あきたこまちは2日遅い。コシヒカリは3日遅い。 <p>(茨城県農業総合センター 6月7日付)</p>
栃木	<p>(生育)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早稲栽培(品種:コシヒカリ)(6月7日調査結果) ・草丈は高く(平年比110%)、葉数は多く(107%)、葉齢は0.4多く、葉色は3.3淡い。葉齢から判断して、生育は平年より2~3日進んでいると考えられる。生育診断値(葉色×葉数)は平年比100%と平年並である。 <p>(栃木県 6月10日付)</p>
千葉	<p>(生育)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早生~中生品種の生育は旺盛。特に「ふさこがね」は過繁茂気味。「コシヒカリ」は4月20日植えの生育がやや早く、5月1日植えは平年並みとなっている。気象庁の発表では今後も気温が高いことが予測されており、さらに生育が進む可能性もある。 <p>(千葉県 6月4日付)</p>
新潟	<p>(生育)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(6月10日現在) ・コシヒカリは、指標値に比べ、草丈が「やや長い」、葉数が「多い」、葉数の進みが「早い」、葉色は「濃い」状況で、生育は5日程度早まっている。 ・長岡市に設置した調査ほ場では、葉数は指標値に比べ、つきあかりが「並」、ゆきん子舞が「多い」こしいぶきが「多い」状況。(新潟県 6月11日付) (佐渡) 生育は指標値より早く進み、特に葉数がたいへん多くなっている。(佐渡農業普及指導センター 6月10日付) (岩船) 草丈: やや長、葉数: 多い、葉数の進み: 早い(村上農業普及指導センター 6月10日付) (上越) 「コシヒカリ」の生育は好天に恵まれ進んでおり、葉数は多い状況。「こしいぶき」の生育も同様に、葉数が多い状況。(上越農業普及指導センター 6月10日付) (南魚沼) 高温により生育の進みは早く、5月15日までの早い田植えほ場では、中干し適期となっている。(南魚沼農業普及指導センター 6月11日付)
富山	<p>(本田での生育状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・てんたかく ・平年に比べて、草丈はやや長く、葉数はかなり多く、葉齢はかなり進んでいる。葉齢を揃えて比較すると、草丈は平年並み、葉数は多く、葉色は濃く推移している。 ・コシヒカリ ・平年に比べて、草丈は並み、葉数はかなり多く、葉齢は進んでいる。葉齢を揃えて比較すると、草丈、葉色は平年並み、葉数は多く推移している。 ・てんこもり ・平年に比べて、草丈はやや長く、葉数はかなり多く、葉齢はかなり進んでいる。葉齢を揃えて比較すると、草丈、葉色は平年並み、葉数はかなり多く推移している。 ・富富富 ・前年に比べて、草丈は並み、葉数は多く、葉齢はやや進んでいる。葉齢を揃えて比較すると、草丈は平年並み、葉数はやや多く、葉色は濃く推移している。 <p>(富山県 農業技術課広域普及指導センター 6月11日付)</p>
石川	<p>(本田の生育)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 草丈 コシヒカリは平年比94~133% (県平均107%、加賀: 106%、能登: 109%)、と平年および前年よりやや長い。ゆめづぼは、近年比97~121% (県平均110%、加賀: 109%、能登: 112%) と近年及び前年より長い。ひやくまん数は近年比102%~116% (県平均109%、加賀: 108%、能登: 111%) と近年及び前年よりやや長い。 2. 葉数 コシヒカリは平年比64~189% (県平均119%、加賀: 117%、能登123%) と平年よりやや多く、前年より多い。ゆめづぼは、近年比97~182% (県平均135%、加賀: 139%、能登123%) と近年及び前年より多い。ひやくまん数は、近年比109~198% (県平均133%、加賀: 112%、能登171%) と、近年より多く、前年より多く進んでおり、目標葉数は確保できている。 <p>(石川県農林総合研究センター 6月7日調査)</p>
福井	<p>(生育)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連休に移植または播種した直播で生育が回復しつつある。 <p>(水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 6月6日付)</p>
長野	<p>(農業試験場八重森園地(標高348m))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移植後20日の生育は、「あきたこまち」「コシヒカリ」「風さやか」とともに葉数、葉数が平年値に比べ少なく、草丈は短い。 <p>(長野県農業試験場 6月11日現在)</p>

	生育状況等	
滋 賀		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は日本海側で平年並か少なく、太平洋側で ほぼ平年並の見込み。日照時間は日本海側で平年並が多く、 太平洋側でほぼ平年並の見込み。(気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>・北日本と西日本では、降水量の少ない状態が続いている所 がある。今後10日前程度は、少雨を解消するようなまとまった 雨にはならない見込み。(気象庁 6月11日)</p>
兵 庫	<p>(5月28日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北 移植後、低温の日があり、本田での生育はやや遅れ気味である。 (田植・ 生育) ・東南 苗の生育は順調である。 <p>(兵庫県 6月3日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は日本海側で平年並か少なく、太平洋側で ほぼ平年並の見込み。日照時間は日本海側で平年並が多く、 太平洋側でほぼ平年並の見込み。(気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>(同上)</p>
岡 山		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 中国地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並が多い見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 中国地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>(同上)</p>
広 島		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 中国地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並が多い見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 中国地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>(同上)</p>
愛 媛		<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 四国地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間はほぼ平年並の見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 四国地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>・吉野川では農業用水の20%取水制限中(国土交通省 6月3日)</p> <p>(同上)</p>
高 知	<ul style="list-style-type: none"> ・早期稲 分けつ期。天候が安定していたため、生育は全般的に順調。 ・普通期稲 育苗～活着期。県全域で移植が始まっており、移植最盛期は各地区ともに5月第6半旬で、 移植後の生育は概ね順調である。なお、東北の一部では灌水により、移植が遅れている地区がある。 <p>(高知県病害虫防除所 6月6日付)</p> <p>(生育)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 四国地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間はほぼ平年並の見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 四国地方の向こう3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>・吉野川では農業用水の20%取水制限中(国土交通省 6月3日)</p> <p>(同上)</p>
福 岡	<ul style="list-style-type: none"> ・早期水稲(夢つくし、コシヒカリ) 田植後は平年並で最盛期は4月下旬、5月1日までに終了。 田植後、高温で経過したため、苗の活着及び初期生育は順調。 ・普通期水稲(夢つくし、元気つくし、ヒノヒカリ など) 6月上中旬植えの育苗作業が行われており、苗の生育は順調。 出穂期以降の高温を想定し、「夢つくし」の田植は6月上中旬、 「ヒノヒカリ」は6月下旬を中心に行われる見込み。 「元気つくし」の田植は6月中下旬の見込み。 <p>(福岡県農林総合試験場 5月15日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並が多い見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州北部地方の3か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多い見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>(同上)</p>

生育状況等	
熊本	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州北部地方の3か月の気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>(同上)</p>
宮崎	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 九州南部地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量はほぼ平年並、日照時間はほぼ平年並の見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州南部地方の向こう3か月の気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>(同上)</p>
鹿児島	<p>【向こう1か月の天候の見通し 6月8日～7月7日】 九州南部地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量はほぼ平年並、日照時間はほぼ平年並の見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州南部地方の向こう3か月の気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>(同上)</p>

注1：国及び地方自治体、出先機関等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め。
注2：前報からの更新箇所は赤字で示した。

参考・引用資料:

農作物の生育状況 6月1日現在(北海道 6月5日)、農作物生育状況 6月1日現在(北海道空知総合振興局 6月5日)、
農作物の生育状況 6月1日現在(北海道後志総合振興局 6月5日)、農作物の生育状況 6月1日現在(北海道石狩振興局 6月5日)、
農作物の生育状況 6月1日現在(北海道胆振総合振興局 6月5日)、農作物の生育状況 6月1日現在(北海道日高振興局 6月5日)、
農作物の生育状況 6月1日現在(北海道渡島総合振興局 6月5日)、農作物の生育状況 6月1日現在(北海道檜山振興局 6月5日)、
農作物の生育状況 6月1日現在(北海道上川総合振興局 6月5日)、農作物生育状況調査の概要 6月1日現在(北海道留萌振興局 6月5日)、
農作物の生育と農作業の進捗状況 6月1日現在(北海道オホーツク総合振興局 6月5日)、
作況調査報告(6月10日現在の生育状況)(地独)青森県産業技術センター農林総合研究所 6月10日)、
令和元年度水稲生育定期調査結果No.1(6月5日現在)(岩手県農業研究センター 6月7日)、
令和元年度水稲の生育状況について(6月10日現在)(宮城県農政部みやぎ米推進課 6月11日)、
生育状況報告(秋田県ホームページ「こまちチャンネル」<http://www.e-komachi.jp/> 6月7日)、
つや姫だより第3号(庄内総合支庁農業技術普及課 6月11日)、
稲作だより第6号分げつ確保編(最上総合支庁農業技術普及課 6月12日)、
雪若丸情報第2号(庄内総合支庁農業技術普及課 6月12日)、
主要な農作物の生育情報令和元年度第3号(福島県農林水産部 6月10日現在)、
農研速報龍ヶ崎(茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室 6月7日)、
農研速報水戸(茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室 6月12日)、
令和元(2019)年度水稲生育診断予測事業速報No.2(栃木県 6月10日)、
水稲の生育状況と当面の対策第2報(千葉県農林水産部 6月4日)、
水稲の生育状況と今後の管理対策(第2号)(新潟県農林水産部 6月11日)、
稲作生育速報No.2(佐渡農業普及指導センター 6月10日)、コシヒカリ、こしいぶき生育速報(上越農業普及指導センター 6月10日)、
岩船米生育速報(6月10日現在)(村上農業普及指導センター)、
南魚沼産コシヒカリ生育速報No.1(南魚沼農業改良普及センター 6月10日)、
TACS情報第3号(富山県農業技術課 6月11日)、
令和元年度水稲の生育状況と今後の対策(水稲生育診断技術確立調査-3号)(石川県農林総合研究センター 6月7日調査)、
稲作情報No.6(水田農業レベルアップ委員会技術普及部会 6月6日)、
農業試験場水稲試験圃の生育状況(平成31年)(長野県農業試験場 6月11日現在)、
兵庫県農業気象技術情報第2号(6月情報)(兵庫県 6月3日)、
令和元年度病害虫発生予察5月月報(高知県病害虫防除所 6月6日)、
福岡県の主な農作物の生産状況(福岡県農林業総合試験場 5月15日)、

令和元年度病害虫発生予報第3号(農林水産省 6月12日)、

北海道地方こう1か月の天候の見通し(6月6日札幌管区气象台)、東北地方こう1か月の天候の見通し(6月6日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう1か月の天候の見通し(6月6日気象庁)、
北陸地方こう1か月の天候の見通し(6月6日新潟地方气象台)、近畿地方こう1か月の天候の見通し(6月6日大阪管区气象台)、中国地方こう1か月の天候の見通し(6月6日広島地方气象台)、
四国地方こう1か月の天候の見通し(6月6日高松地方气象台)、九州北部地方こう1か月の天候の見通し(6月6日福岡管区气象台)、
九州南部・奄美地方こう1か月の天候の見通し(6月6日鹿児島地方气象台)、

北海道地方こう3か月の天候の見通し(5月24日札幌管区气象台)、東北地方こう3か月の天候の見通し(5月24日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう3か月の天候の見通し(5月24日気象庁)、
北陸地方こう3か月の天候の見通し(5月24日新潟地方气象台)、近畿地方こう3か月の天候の見通し(5月24日大阪管区气象台)、中国地方こう3か月の天候の見通し(5月24日広島地方气象台)、
四国地方こう3か月の天候の見通し(5月24日高松地方气象台)、九州北部地方こう3か月の天候の見通し(5月24日福岡管区气象台)、
九州南部・奄美地方こう3か月の天候の見通し(5月24日鹿児島地方气象台)、

北日本と西日本の少雨に関する全般気象情報第1号(気象庁 6月11日)、

令和元年度渇水状況について(6月3日現在)(国土交通省)